

高野町広報

ホームページ <http://www.town.koya.wakayama.jp/>

主な内容

- P2～ 税務署からのお知らせ
- P3～ 入札参加資格審査受付
- P4～ まちの話
- P6～ 放送大学学生募集
平成25年度文化表彰式
わかやま医療情報ネット
- P7～ 防災訓練がおこなわれました
- P8～ 高野山中学校バレーボール部優勝、野球部準優勝
秋の叙勲 池田聖三氏 柳葵氏が受章

役場の電話番号は56-3000、富貴支所の電話番号は53-2301です。



汗馬の労を惜しまず

高野町長 木瀬 武治

町民の皆様方におかれましては、輝かしい新年を健やかに迎えの心と心よりお慶び申し上げます。

日ごろから町行政の推進に多大なご支援とご協力を賜り、心から御礼を申し上げます。

昨年を振り返りますと九月には、猛烈な台風十八号により当町におきましても近年にない大きな自然災害が発生した年でした。被害に遭われた皆様方に心からお見舞い申し上げますと共に、復旧作業にご協力をいただきました皆様方に心から感謝申し上げます。

この災害を教訓に防災対策のより一層の強化に努めてまいります。町民の皆様方におかれましても、各地域や家庭で出来る防災対策を考えていただければ幸甚に存じます。

昨年四月より重点的に取り組んでおります事業は、おかげさまで着々と成果が上がっております。一例をあげますと、移住定住を促進するため新築・中古住宅購入に伴う補助金や

リフォーム補助金の制度をスタートし、多くの皆様にご活用いただいております。この事業は、26年度も引き続き継続する予定です。

来年に迫った「高野山開創千二百年大法会」並びにわかやま国体に向けては環境整備・道路整備・駐車場整備も早急に行い、高野町の更なる発展に繋げたいと思います。また、電線の地下埋設につきましてもは程なく完了する予定であります。

まだまだ克服しなければならぬ課題が多数ございますが、高野町の歴史と文化を守り伝えながら、来て良かった、住んで良かった、ずっと住みたい、と感じていただける「温かさに満ちた活気あるまちづくり」に向け、今年の本年にふさわしく汗馬の労を惜しまず邁進したいと思っております。

今後とも皆様方の変わりぬご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

<総務課からのお知らせ>

町・県民税の申告について ~申告の準備はお早めに!~

【申告期間：平成26年2月14日(金曜日)から平成26年3月17日(月曜日)まで ※土・日曜日を除く】



今年も町・県民税、所得税の申告時期が近づいてまいりました。もう準備はお済みでしょうか。所得等の申告は様々な証明資料になる大切なものです。申告書は忘れず期間内に提出してください。
※町・県民税の申告書は、2月上旬に前年実績に基づいて対象者と想定される方に郵送いたします。申告書が届かない方で提出が必要な場合はお知らせください。
(各地区の日程及び会場等については、お知らせ版2月号で掲載します。)

町・県民税の申告が必要な人(所得税の確定申告をする人は不要です)

- ◆平成26年1月1日現在、高野町に住所がある人で次のいずれかに該当する人は、前年中の所得等について申告が必要です。
 - 給与所得以外に所得のあった人
 - パート、アルバイト、中途退職などの理由により、勤務先から給与支払報告書が提出されない人
 - 事業(営業・農業など)、不動産、配当、雑所得などの所得があった人

- 障害年金、または遺族年金のみの年金収入のあった人
 - ※申告書を提出しないと、所得証明書等の交付を受けることができません。また、国民健康保険税等の算定や各種申請にさまざまな支障をきたすことがあります。収入の無かった場合でも「収入はなかった」として申告が必要です。

申告に必要な各種証明書など

- ◆収入の証明書や経費の領収書、各種控除を受けるために必要な書類などは早めに準備しておきましょう。
 - 前年中の収入を明らかにできるもの
 - ・源泉徴収票(原本)、給与明細書、支払調書、帳簿書類等
 - ※事業所得(営業・農業など)、不動産所得がある方は、収支内訳書を作成し持参してください。
 - 控除を受けるための証明書
 - ・生命保険料や地震保険料の控除証明書、国民年金保険料の支払証明書、医療費の領収書 など

- ※医療費控除を受ける方は、個人別、病院別に集計して持参してください。
- ・障害者手帳等(本人または扶養家族が障害者控除の適用を受ける場合)
- ※障害者手帳等の交付を受けてない65歳以上の方で、要介護認定など、身体や日常生活の状況などが障害者に準ずると認められる方については、事前に健康推進課へ申請し『障害者控除対象者認定書』の交付を受けてください。<問い合わせ/健康推進課 介護保険係>

申告における注意事項

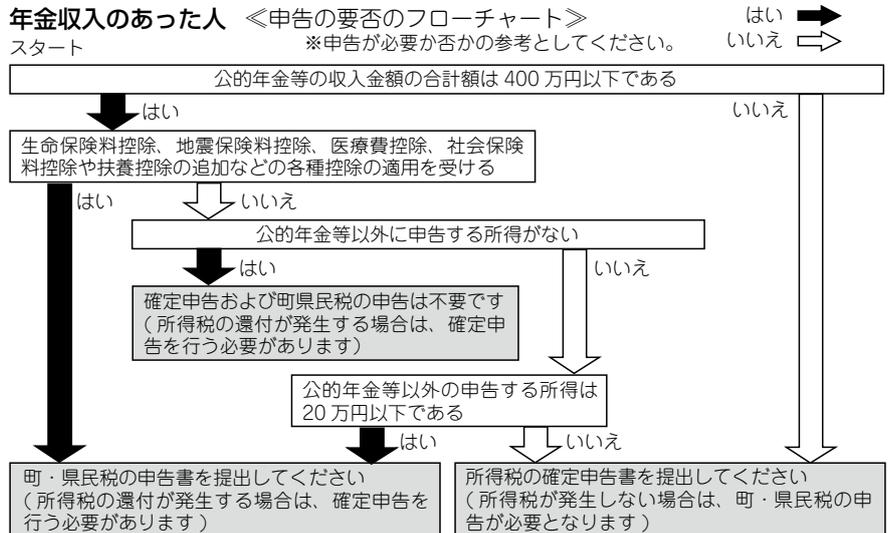
- ◆扶養親族等について、控除誤りが多く見受けられます。所得等が扶養控除の要件を超えていないか、他の所得者と重複していないか、ご家族内で確認してください。
※課税後に控除誤りがあった場合は、町・県民税及び所得税について追加税額を納付しなければなりません。
- ◆16歳未満の扶養親族(年少扶養)について、平成23年分

- より扶養控除が廃止されていますが、非課税判定の人数に算入しますので記入漏れにご注意ください。
- ◆申告書を郵送で提出される場合は、証明書など必要書類などの添付や記載もれがないことを確認し、郵送してください。※連絡先の電話番号も必ず記入してください。

公的年金を受給されている方の申告について

平成23年分以降は、その年の公的年金等の収入金額が400万円以下であり、かつ、公的年金に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下である場合には、その年分の所得税については確定申告書の提出は不要となりました。

なお、この場合であっても、所得税の還付を受けるための確定申告書を提出することができます。また、確定申告書の提出を要しない場合であっても、各種控除(生命保険料控除、地震保険料控除、医療費控除、社会保険料控除や扶養控除等の追加)の適用を受けるときや、公的年金等にかかる雑所得以外の所得がある人は町・県民税の申告が必要ですのでご注意ください。



※ご不明な点は直接お問い合わせください。

【問い合わせ】総務課 税務係 ☎56-3000

<総務課からのお知らせ> 高野町入札参加資格審査受付

高野町が発注する建設工事、測量・設計コンサルタント等、物品製造等に係る「一般競争（指名競争）参加資格審査申請」の受付を行います。

受付期間 平成26年1月27日(月)～平成26年2月28日(金)

有効期間 平成26年4月1日から平成28年3月31日まで(2年間)

提出場所 高野町役場本庁 1階 総務課

注意事項

(1) 国土交通省統一様式を使用

(2) 各申請書は A4 フラットファイル（焼却処分のできるもの）に綴じてください。

(3) 受付は持参または郵送（郵送の場合は平成 26 年 2 月 28 日当日消印有効）

※ 受付票の必要な方は、返信用封筒（80 円切手貼）または返信用ハガキを同封してください。

* 詳細はお問い合わせください。また、高野町ホームページでもご覧になれます。

【問い合わせ】総務課 ☎ 56 - 3000 (内線 102)

税務署 からの お知らせ

納税証明書交付請求は、「納税証明書のオンライン請求」がとっても便利です。

①手数料が安価。1 税目 1 年度 1 枚 370 円（通常 400 円）

②窓口で書面により請求する場合と比べ、短い時間で受け取れます。

（当日の受取を指定された場合には、多少お時間をいただくことがあります。）

詳しくは、e-Tax ホームページ（www.e-tax.nta.go.jp）をご覧ください。

平成26年度橋本周辺広域市町村圏組合

入札参加資格審査受付(追加登録)

◎物品購入（原材料、修繕、機械点検、リース、レンタル、医療機器、医療材料、医薬品、役務の提供などを含む）、
建設工事、測量・建設コンサルタントなど

*** 申込資格**

地方自治法施行令第 167 条の 4 および 11 第 1 項の規定並びに次の各項目による。

①平成 26 年 2 月 1 日現在、引き続き 1 年以上その営業に従事していること。

②国税及び地方税を納付していること。

③営業に関し許可、認可などを必要とする場合において、当該許可、認可などを得ていること。

④経営状態が健全であると認められること。

*** 提出書類**

○物 品 …入札（見積）参加資格審査申請書及び組合が指定する必要書類（A4 ファイル綴じ、各 1 部）

※様式は組合窓口配布又は、組合ホームページよりダウンロードできます。

○建設工事、測量・建設コンサルタント …国土交通省統一様式、その他必要書類（A4 ファイル綴じ、各 1 部）

*** 提出方法**

持参または郵送（2 月 28 日消印有効）

※提出書類・方法の詳細は、1 月 6 日から組合ホームページに掲載しますのでご覧ください。

*** 受付期間**（いずれも土・日・祝日は除く）

2月3日(月)～2月28日(金) ※土・日・祝日を除く

午前 9 時～正午、午後 1 時～5 時

今回の申請は、平成 26 年度について有効です。

*** 受付場所・問い合わせ**

橋本周辺広域市町村圏組合事務局

〒 648-0073 和歌山県橋本市市脇一丁目 1 番 6 号

TEL.0736-32-7121 ホームページ <http://www.hashimoto-kouiki.jp/>



**11/2~4 高野町民文化祭が
開催されました!**



高野町民文化祭(主催:高野町文化協会)が行われました。高野山会館では、コーラス・和太鼓・子どもダンス・伝道劇・詠歌舞踊・カラオケなどの発表会を開催。町民体育館・会館玄関ホールでは、町内の小中学校児童生徒、子ども園の園児のほか、各サークル等で作られた作品の展示を行いました。

**10/5
高野和太鼓童
DONKAKA が
国際交流しました!**



高野山会館において、研修旅行で高野山に滞在中のオーストラリアのグッドカウンセルカレッジ、ブレンダンショーカレッジの生徒40名(14歳~16歳)と和太鼓体験をとおしてDONKAKA(ドンカカ)の子ども達が交流をしました。

短い時間でしたが、終始和気あいあいと笑顔いっぱい楽しい交流ができました。

11/9~15 秋季火災予防運動



11月9日(土)から15日(金)までの1週間にわたり、秋季火災予防運動を実施しました。この運動は、火災が発生しやすい気候となる時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及、火災発生防止、財産の損失を防ぐこと等を目的とし、全国一斉に実施しています。8日には消防総合訓練が行われ12日には鼓笛パレードも行われました。

11月9日(土)から15日(金)までの1週間にわたり、秋季火災予防運動を実施しました。この運動は、火災が発生しやすい気候となる時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及、火災発生防止、財産の損失を防ぐこと等を目的とし、全国一斉に実施しています。8日には消防総合訓練が行われ12日には鼓笛パレードも行われました。

**10/27~29
高野の産業フェスタ
2013 開催しました!**



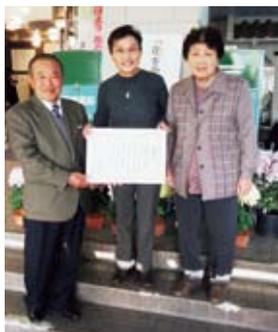
高野霊木之家をメイン会場として、地場産品の販売、模擬店、ものづくり体験などを行いました。

また、中門再建記録映像の上映や職人の道具、昔の山仕事の貴重な道具などを展示し、高野山の歴史と山林に育まれた伝統的な仕事を紹介しました。

9月に発生した台風18号の被害に対して、役場職員による復興支援フリーマーケットを開催し、売上金全額(100,600円)を町に寄付しました。官民それぞれの力を発揮し、町の魅力と人のあたたかみが詰まったイベントとなりました。

11/23

花坂さくら会に感謝状



11月23日、橋本市で開催された「和歌山県花を愛する県民の集い」において、花坂さくら会（代表者：門谷威侍氏）が二階俊博会長より功労者感謝状を授与されました。

この感謝状は、花のある豊かな環境づくりに関し、功労があったと認められる団体等に交付されるものです。花坂地区の有志で構成された花坂さくら会は、志賀高野トンネル入口付近にひまわりを植栽、また国道の歩道に日々草のプランターを設置する等の活動を行い、花坂の名のとおり花坂を花いっぱいにして、地域住民や通行車両に四季折々の花を楽しんでもらおうと「花坂 花いっぱい活動」を取り組んでおり、その功績が認められたものです。

12/8

高野山小学校で餅つき大会



高野山小学校で保護者と児童による恒例の「餅つき大会」が行われ、体育館に餅をつく音と児童らの歓声が響きました。児童は3つの班に分かれて交代しながら、餅をつきました。ついた餅はみんなで砂糖醤油やきなこなどそれぞれの味で味わいました。ひと足早い正月気分を楽しんだ児童は「みんなで力を合わせてお餅がつけて楽しかった」と笑顔がはじけていました。

11/10

花坂小学校中尾甚哉君がファミリー賞を受賞！



串本町文化センターにおいて平成25年子ども・若者支援県民大会が開催され、家庭の日絵画コンクール優秀作品の表彰式が行われました。家庭の日絵画コンクールは、「ふれあいとやすらぎのある家庭づくり」推進の一環として、家庭をどのように見つめ、どうあってほしいと望んでいるかを考えてもらうことを目的としたコンクールです。今年度、花坂小学校2年生の中尾^{じんや}君が、応募総数300点以上の中からファミリー賞を受賞しました。

11/22

伝統芸能にチャレンジ！ ～花坂小学校で能楽体験～



花坂小学校で能楽の体験学習を行いました。和歌山市在住の能楽師小林慶三先生のご指導のもと、独特の節回しに合わせて演技指導をしてもらいました。小林先生の演技を見ながら、しずしずと歩いたり、大きな音を立てながら跳び上がったりと、子ども達も立派にちびっ子能楽師になりきっていました。

その後、能の衣装を紹介していただき、衣装に施された細かな刺繍や能面の作りに子ども達もびっくりしました。日本の伝統芸能を間近に感じることでできた、貴重なひとときとなりました。

— 放送大学学生募集 —

放送大学はテレビ・ラジオの放送やインターネットを通して学ぶ正規の通信制大学です。大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で、

いつでも、どこでも、誰でも、学びたいだけ学べる大学です。

ただいま平成26年4月入学生を募集しています。心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など幅広い分野を学べます。入学試験はありませんので、お気軽にお問い合わせください。資料のお取り寄せは無料です。

○ **出願期間**：12月1日～2月28日（インターネット出願は11月15日～2月28日）

○ **問い合わせ**：放送大学和歌山学習センター

〒641-0051 和歌山市西高松1丁目7-20

TEL：073-431-0360

E-mail：wakayama-sc@ouj.ac.jp

あなたも放送大学で学んでみませんか？

平成25年度文化表彰式

11月3日(文化の日)に行われた平成25年度文化表彰式において、受賞者のエヴァーグリーンコーラス様に永年にわたり地域文化の活性化に寄与されたご功績等を讃え文化奨励賞が授与されました。



わかやま医療情報ネットが新しくなりました

わかやま医療情報ネットが11月より新システムに更新されスマートフォンでも医療機関の検索ができるようになりました。わかやま医療情報ネットとは、県内の医療機関に関する情報をインターネットで検索し、医療機関の選択に役立つ情報が得られる便利なシステムです。

ただし、表示された医療機関の情報は、予告なしに変更される可能性もありますので受診される場合には、お電話等でご確認されることをお勧めします。

また、救急時の医療機関電話案内サービスがあり、救急車を呼ぶほどでなく、かかりつけのお医者さんが不在でどこに行けばよいかわからないとき、救急医療情報センターが、24時間体制で最寄りの医療機関を案内してくれます。

わかやま医療情報ネット

<http://www.wakayama.qq-net.jp/>

わかやま団体イメージキャラクター
まいちゃん



わかやま医療情報ネット
Wakayama Medical Information Net



防災訓練がおこなわれました

尊い命と財産が一瞬にして奪われる災害。近年、地震や豪雨などにより、全国各地で大きな被害が出ています。

本町では、こうした自然災害に備え、関係機関相互の連携を図り、また町民の皆さんの防災意識の高揚を目的とした防災訓練を12月7日土曜日9時から12時の間、高野山中学校で実施しました。

今回は、大規模地震を想定し、住民の皆さんや中学生、明遍通・花坂自主防災組織をはじめ関係機関の参加による各種訓練を行いました。

内容

- ・119番通報訓練・避難訓練・消火訓練・地震体験・避難所体験・炊き出し・警察によるチェーンソー/エンジンカッター体験・簡易担架作成



高野町職員は災害初動マニュアルに基づき訓練を行いました

あわせて橋本・伊都災害ボランティアセンター設置運営訓練も行われました。

大規模な災害が発生したときに、復興に向けて被災者の皆さんをサポートする活動を行うのが「災害ボランティア」です。平成23年3月に発生した東日本大震災においても、多くのボランティアが被災者の生活支援に大きな役割を果たすなど、災害ボランティアの重要性が広く社会に認識されています。

町において災害対策本部を設置し、災害ボランティアが必要な状況と判断したときは、協定を締結している高野町社会福祉協議会が中心となって「災害ボランティアセンター」を設置します。そこでボランティアをしたい人、ボランティアのサポートを必要とする人の受付や調整などを行う訓練を行いました。



高野山中学校バレーボール部、野球部

優勝、準優勝おめでとうございます！

去る10月26・27日に伊都地方秋季新人大会が開催され、高野山中学校がすばらしい成績を収めました。バレーボール部は昨年度に引き続き優勝ということで見事連覇を達成し、野球部は紀見北中学校との合同チームで準優勝を果たしました。

バレーボール部は11月9日に行われた県大会に出場し、惜しくも1回戦で和歌山市立紀之川中学校に敗れましたが、伊都地方の代表として全力を尽くしました。



秋の叙勲

池田聖三氏 柳葵氏が受章

平成25年秋の叙勲において、池田聖三氏（元高野町議会議員・高野山）が『旭日双光章』、柳葵氏（元高野町消防団副団長・東富貴）が『瑞宝単光章』を受章されました。



柳 葵氏

池田氏は、昭和54年4月に高野町議会議員に初当選、以来8期31年の長きにわたり在職、この間、議長をはじめ厚生文教常任委員長等の要職を歴任され、地方自治の振興と住民福祉の向上に尽力されたことが認められたものです。

柳氏は、昭和53年に消防団員を拝命以来、34年にわたり、安心・安全なまちづくりのため消防団活動に尽力され、地域防災の発展や団員の指導育成などに貢献した功績が認められたものです。

11月5日、県庁において県知事より勲章等の伝達を受けられました。謹んでお祝い申し上げますとともに、今後のご活躍をお祈り申し上げます。



池田 聖三氏

編集・発行
高野町企画財政課

〒648-0281

和歌山県伊都郡高野町
大字高野山636番地

☎0736(56)3000

http://www.town.koya.wakayama.jp/
e-mail:kikaku@town.koya.wakayama.jp



©こうやくんPJ
高野町観光・広報大使

町民のこころ

	人	口
9月末	3,511人(男1,724人,女1,787人)	
10月末	3,505人(男1,722人,女1,783人)	
11月末	3,492人(男1,715人,女1,777人)	

	世帯	死亡	出生
9月末	1,788世帯	6人	3人
10月末	1,778世帯	6人	2人
11月末	1,777世帯	11人	0人

(住民基本台帳による)